

# 平成22年度 カーボンフットプリント日本フォーラム

## 総会資料

- 第1号議案 平成21年度活動報告（案）及び平成21年度収支決算報告（案）  
第2号議案 平成22年度活動計画（案）及び平成22年度収支予算（案）

開催日時：平成22年9月27日(月) 13：15-13：45

開催場所：中央大学駿河台記念館 285号室

カーボンフットプリント日本フォーラム  
事務局 社団法人産業環境管理協会

## 平成 21 年度事業報告書（案）

（平成 21 年 9 月 14 日～平成 22 年 3 月 31 日）

平成 21 年 9 月 14 日に開催された「カーボンフットプリント日本フォーラム設立総会」での議決を経て「カーボンフットプリント日本フォーラム」は正式に発足した。

本フォーラムは、①すべてのステークホルダー間での相互信頼関係の構築、②サプライチェーンを構成するあらゆる事業者による低炭素型サプライチェーンの構築、③社会制度としての実用化、低炭素な消費活動の定着、以上 3 つの目的を達成するため、普及・交流活動、研究会活動、研修活動を展開している。

21 年度は、創設年度であることから、会員企業の確保、会員間の相互理解等、運営基盤の基礎づくりとともに、国における「カーボンフットプリント制度構築事業」とも連携して、カーボンフットプリントの社会的啓発活動を中心に活動を展開した。

### 1. 会員状況（平成 22 年 3 月 31 日現在）

法人会員 A：87 名、法人会員 B：22 名、個人会員：107 名

### 2. 平成 21 年度役員

会長	稲葉 敦	（工学院大学教授）
副会長	上山 静一	（グリーン購入ネットワーク代表理事）
副会長	平尾 雅彦	（東京大学教授）
監事	稲永 弘	（株式会社トーマツ審査評価機構 代表取締役社長）
監事	水野 建樹	（社団法人未踏科学技術協会研究主幹）

### 3. フォーラム運営のための会議等

#### 3-1. 設立総会

日時：平成 21 年 9 月 14 日（月）13：00～13：40  
場所：日経ビル セミナールーム 1  
議題：①カーボンフットプリント日本フォーラム設立について  
②カーボンフットプリント日本フォーラム規約（案）について  
③会費規程（案）について  
④会長、副会長、監事の選任について  
⑤運営委員の選任について  
⑥顧問の委嘱について  
⑦初年度の事業計画書（案）及び収支予算書（案）について

#### 3-2. 運営委員会（3 回）

第 1 回 日時：平成 21 年 10 月 8 日（木）10：00～12：00  
場所：中央大学駿河台記念館 320 号室  
議題：①フォーラムの目的と設立背景等について  
②運営委員会の位置づけと役割について  
③組織名称（通称）の検討

④平成 21 年度活動計画及び平成 21 年度収支見通し

⑤会員募集に関する方策

⑥研究会活動に関するテーマ募集、運営方法

⑦フォーラム活動の情報発信

⑧平成 22 年度活動計画案作成にあたって

⑨専門部会の設置について

第 2 回 日時： 平成 21 年 12 月 22 日（木） 15:00～17:00

場所： 中央大学駿河台記念館 310 号室

議題： ①研究会活動の承認

②2010 年 2 月の運営委員会主体イベントについて（岩尾氏）

③専門部会の設置について

④フォーラム活動の情報発信

⑤平成 22 年度活動計画案作成にあたって

第 3 回 日時： 平成 22 年 3 月 18 日（木） 10:00～12:00

場所： 産業環境管理協会 竹内ビル 3 階会議室

議題： ①平成 21 年度活動報告（暫定）及び収支決算見込みについて

②平成 22 年度活動計画書（案）及び収支予算書（案）について

③後援等の取り扱いについて

④会員状況とフォーラム入会促進策について

### 3-3. 普及交流企画部会（1 回）

第 1 回 日時： 平成 22 年 3 月 2 日（火） 15:00～17:00

場所： 産業環境管理協会竹内ビル 3 階会議室

議題： ①平成 21 年度普及交流活動報告

②平成 22 年度普及交流活動計画の検討

### 3-4. 研究会活動企画部会（1 回）

第 1 回 日時： 平成 22 年 3 月 17 日（水） 10:00～12:00

場所： 産業環境管理協会竹内ビル 3 階会議室

議題： ①研究会活動企画部会の役割と位置付けの確認

②計画書案の検討

③予算書案の検討

④作業の分担

## **4. 普及・交流活動**

### 4-1. CFP なんでも相談会

主催： 日本 LCA 学会、後援：カーボンフットプリント日本フォーラム

日時： 第 1 回 平成 21 年 10 月 7 日（水曜日） 17:00～19:00

第 2 回 平成 21 年 10 月 14 日（水曜日） 17:00～19:00

場所： 工学院大学 新宿キャンパス 19 階 会議室

参加者：各回 10 名程度

#### 4-2. エコプロダクツ展での情報発信

- 日時： 平成 21 年 12 月 10-12 日  
場所： 東京ビックサイト（産業環境管理協会のブースを間借り）  
内容： ①フォーラムのパネル展示  
②パンフレット配布（2000 部）  
③ショートプレゼンコーナーでの会員企業の情報発信

#### 4-3. 第 1 回 CFP フォーラム普及・交流会

- 日時： 平成 22 年 2 月 9 日 9:30 - 17:00  
場所： アルカディア市ヶ谷（ISO-CFP 東京会合と同時期・同会場）  
内容： ①メディア向け説明会：取材メディア 26 名 / 20 社  
②CFP 商品企画展示：会員有志 8 社  
③事例発表：12 件  
参加者： 78 名（フォーラム会員）、当日出席者／スタッフ 20 名、展示室来訪「外国人」約 20 名  
掲載メディア：7 社（日本経済新聞、日経産業新聞、化学工業日報、環境新聞、食品新聞、セメント新聞、月刊「食品包装」）

#### 4-4. Web サイトの設置

- ・平成 22 年 1 月 18 日フォーラム Web サイトを設置し、各種 CFP 関連情報の提供を開始した。

#### 4-5. メールニュース発行

- ・CFP 関連のホットなニュース、会員からの情報提供、フォーラム主催イベントなどの情報を、会員に対して発信した。
- ・平成 21 年度発行実績は 1～29 号。（別紙参照）

### **5. 研究会活動**

- ・会員から研究テーマの公募を行い、5 件の応募申請があり、次の 4 件（1 件は先方都合により辞退）を採択し、それぞれ研究会活動をスタートした。
  - ①CFP ポイントアライアンス研究会
  - ②カーボンフットプリントとカーボンオフセットの連携に関する研究会
  - ③企業活動における排出量の把握に関する研究会
  - ④農産物販売促進研究会

### **6. 研修会活動**

- ・第 1 回カーボンフットプリント支援研修 -LCA/PCR 基礎講座-

- 日時： 平成 21 年 11 月 11 日 14:00 - 16:00  
場所： 産業環境管理協会 竹内ビル 3 階会議室  
参加者：25 名

・第2回カーボンフットプリント支援研修 -LCA/PCR基礎講座-

日時： 平成22年2月15日 13:00 - 15:30

場所： 産業環境管理協会 竹内ビル3階会議室

参加者：20名

以上

別紙 メールニュース平成 21 年度発行実績一覧

- Vol.1 イベント情報：カーボンフットプリント何でも相談会
- Vol.2 第 1 回運営委員会開催内容 など
- Vol.3 「カーボンフットプリント支援研修」LCA/P CR 基礎講座の開催について (受付開始) など
- Vol.4 研究会活動の募集 など
- Vol.5 イベント情報：第 2 回カーボンフットプリント普及連絡会 など
- Vol.6 CFP フォーラム「ロゴマーク」決定 など
- Vol.7 カーボンフットプリント制度説明会 in エコプロダクツ 2009 -はじまります。
- Vol.8 エコプロ 2009 での企業プレゼン募集 など
- Vol.9 イベント情報：エコプロダクツ 2009 における JEMAI ブースのお知らせ など
- Vol.10 イベント情報：12/21 第 3 回 CFP 普及連絡会のご案内
- Vol.11 イベント情報：第 1 回 CFP フォーラム普及・交流会開催予告 など
- Vol.12 カーボンフットプリント制度説明会 -はじまります。製品の「CO2 見える化」-
- Vol.13 P CR 委員会開催予定日の公開 など
- Vol.14 イベント情報：「カーボンフットプリント国際ワークショップ」開催のご案内
- Vol.15 「カーボンフットプリント」商品の店頭販売開始
- Vol.16 日本ハム「カーボンフットプリント」添付商品販売スタート  
ウインナーとロースハムで取り組み開始
- Vol.17 イベント情報：第 4 回 CFP 普及連絡会のご案内
- Vol.18 第 1 回 CFP フォーラム普及・交流会 参加申し込み受付開始
- Vol.19 第 1 回 CFP フォーラム普及・交流会 プログラム詳細決定
- Vol.20 「カーボンフットプリント支援研修」  
LCA/P CR 基礎講座の開催について (受付開始) など
- Vol.21 LCA データベース国際ワークショップ開催のご案内 など
- Vol.22 LCA 日本フォーラムニュースレター「カーボンフットプリント特集」発行 など
- Vol.23 研究会活動の開始、メンバー公募 など
- Vol.24 第 1 回 CFP フォーラム普及交流会開催速報
- Vol.25 フジテレビ「キク！みる！」にて放送されます
- Vol.26 CFP 支援研修～LCA/P CR 基礎講座～が開催されました
- Vol.27 関西テレビにて「カーボンフットプリント」について放送予定 など
- Vol.28 日本 LCA 学会研究発表会基調講演・パネルディスカッション  
～カーボンフットプリントの魅力と今後の課題～ など
- Vol.29 CFP 制度試行事業メールマガジン発行開始

## 平成21年度カーボンフットプリント日本フォーラム収支決算書(案)

資料2

(単位:円)

科目	予算額	決算額		
I. 収入の部				
1. 会費	1,550,000	760,000	@ 25,000 円× 24 社・団体 =	600,000
			@ 10,000 円× 10 社・団体 =	100,000
			@ 1,000 円× 60 人 =	60,000
2. 雑収入	0	21	受取利息	21
当期収入合計(A)	1,550,000	760,021		760,021
2. 前期繰越金	0	0		0
収入合計(B)	1,550,000	760,021		
II. 支出の部				
1. 総会、委員会等費用	565,000	280,542	委員手当	43,000
			委員旅費	10,480
			会場費	215,775
			会議費	11,287
2. 研究活動費	330,000	31,369	会場費	28,875
			会議費	2,494
			報告書印刷	0
3. 普及・交流活動費	440,000	363,069	※パンフ印刷費	0
			※パネル作成費	0
			会場費	363,069
			※講師旅費	0
			※WEB管理運用	0
4. 研修活動費	150,000	16,000	講師謝金	16,000
			会場費	0
5. 事務局経費	0	0	人件費	0
6. その他の支出	50,000	21,013	事務雑費	21,013
当期支出合計(C)	1,535,000	711,993		
当期収支差額(A-C)	15,000	48,028		
次期繰越収支差額(B-C)	15,000	48,028		

※WEB 運用管理費、パンフレット作成費、パネル作成費、講師謝金は、初年度は事務局にて対応

会 計 監 査 確 認 書

平成21年度カーボンフットプリント日本フォーラム会計書類を監査し、その正当なることを確認致しました。

平成22年5月13日

監事 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号  
新東京ビル  
株式会社トーマツ審査評価機構  
代表取締役社長 稲永 弘



監事 東京都港区西新橋一丁目5番10号  
社団法人未踏科学技術協会  
研究主幹 水野 建樹





## 平成 22 年度活動計画書（案）

（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

カーボンフットプリント日本フォーラムでは、平成 22 年度も普及交流活動、研究会活動、研修活動の 3 つを柱に魅力ある活動を展開し、成功させ、さらなる会員の拡大、会員間の相互理解促進、運営体制の整備等をはかるとともに、国における「カーボンフットプリント制度構築事業」とも連携を深め、カーボンフットプリントの社会的啓発を推進する。

### 1. フォーラム運営のための会議等

#### 1-1. 通常総会（1 回：9 月頃）

- ・フォーラムの運営に関する重要事項を審議し、決定する

#### 1-2. 運営委員会（4 回：四半期に 1 回）

- ・フォーラムの活動に関し必要な事項を処理し、総会に付議する事項を審議する

#### 1-3. 普及交流企画部会（8 回程度：随時）

- ・カーボンフットプリントの普及、会員相互交流に関する活動の企画・運営を行う。
- ・活動内容によっては、アドホックグループを設置し、広く会員から協力者を募り実施する

#### 1-4. 研究会活動企画部会（4 回：四半期に 1 回）

- 研究会活動に関する企画・運営を行う。

#### 1-5. 研修活動企画部会

- 当面は運営委員長と事務局にて協議し企画・運営を行う。

### 2. 普及交流活動

カーボンフットプリントに関する国の制度の動向や会員企業等の取り組みについて、情報交流を図る。

#### 2-1. 普及交流会

- 会員企業におけるセミナー及び取組事例発表会等を 3 回程度開催する。

#### 2-2. 後援・協力

- カーボンフットプリントの普及に資する外部団体のイベントへの協力・後援を行う。

#### 2-3. 展示会出展

- エコプロダクツ展等において、フォーラム活動や会員企業の情報発信を行う。

#### 2-4. 普及広報

- パンフレットを作成し展示会等で配布する。
- WEB サイトの整備を進め、各種情報発信を行う。

### 3. 研究会活動

研究会活動は、カーボンフットプリントに関する技術面、活用面等の研究活動を会員の自主的行動として実施するもので、その成果については成果報告会を行うなど会員に対してフィードバックする。研究会活動企画部会にて、研究会募集要領の改訂を行う等、研究会の企画・運営体制を 1 年かけて構築する。また、新たな研究会活動の芽を育て、カーボンフットプリントの応用可能性を追求する。

### 4. 研修活動

- ・カーボンフットプリントに取り組む上で必要な基本スキルに関する研修会を年 2 回開催する。

5.年間スケジュール（予定）

	総会・委員会等	普及交流活動	研修活動	研究会活動
4月				随時
5月				
6月				
7月				
8月	運営委員会			
9月	総会	総会セミナー 普及交流会（予定）		
10月			研修部会立ち上げ	
11月		CFP フォーラム新パンフレット	研修会	
12月	運営委員会	普及交流会（検討中） エコプロダクツ展出展		
1月				
2月		普及交流会（検討中）	研修会	
3月	運営委員会			

※研究会活動の成果発表については、来年度の総会にて実施することを想定。

以上

平成22年度カーボンフットプリント日本フォーラム収支予算書(案)

資料5

(単位:円)

科目	前年度 予算額	H22年度 予算額		
I. 収入の部				
1. 会費	1,550,000	2,560,000	@ 50,000 円× 40 社・団体 = 2,000,000 @ 20,000 円× 20 社・団体 = 400,000 @ 2,000 円× 80 人 = 160,000	
2. LCA日本フォーラム協力金	0	500,000		500,000
3. 雑収入	0	100		100
4. 前期繰越金	0	48,028		48,028
収入合計(A)	1,550,000	3,108,128		
II. 支出の部				
1. 総会、委員会等費用	565,000	538,000	委員手当 委員旅費 会場費 会議費 講師謝金	100,000 50,000 290,000 18,000 80,000
2. 研究会活動費	330,000	600,000	研究会活動補助費 10万×(既存4+新規2)	600,000
3. 普及・交流活動費	440,000	1,277,500	会場費 講師謝金 パンフ印刷費 WEB管理運用	300,000 120,000 325,000 532,500
4. 研修活動費	150,000	100,000	講師謝金	100,000
5. 事務局経費	0	542,628	人件費 管理費	471,850 70,778
6. 予備費	50,000	50,000		
支出合計(B)	1,535,000	3,108,128		
収支差額(A-B)	15,000	0		

※LCA日本フォーラム協力金については、平成22年7月6日LCA日本フォーラム総会にて承認され、同年8月31日に入金済

※事務局人件費については日本LCA学会を参考に収入見込み額の20%を上限として計上する。

※事務局管理費については日本LCA学会を参考に人件費の15%相当額を計上する。

但し、事業の安定化が図られるまでの間は年間収支差額分にて対応する。

## カーボンフットプリント日本フォーラム規約

### (名称)

第1条 本会は、カーボンフットプリント日本フォーラム（略称：CFP-Japan フォーラム、以下「フォーラム」という。）と称する。

### (目的)

第2条 フォーラムは、カーボンフットプリントに関する諸活動を通じて、①すべてのステークホルダー間での相互信頼関係の構築②サプライチェーンを構成するあらゆる事業者による低炭素型サプライチェーンの構築③社会制度としての実用化、低炭素な消費活動の定着を図り、もって、低炭素社会の実現を目指すことを目的とする。

### (事業活動)

第3条 フォーラムは、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) カーボンフットプリントに関する研究活動
- (2) カーボンフットプリントに関する普及・交流活動
- (3) カーボンフットプリントに関する研修活動
- (4) 前各号のほか、目的達成に必要な活動

### (会員)

第4条 フォーラムの会員は、法人会員A、法人会員B、および個人会員で構成する。

- 2 法人会員Aは、一般企業・各種団体（法人会員Bに属するものを除く）とする。
- 3 法人会員Bは、中小企業基本法に定義される中小企業、消費者団体、特定非営利活動法人とする。
- 4 個人会員は、カーボンフットプリントに関心のある個人とする。

### (会費)

第5条 会員は、別に定める会費規程に基づいて会費を納入しなければならない。

### (入退会)

第6条 フォーラムの会員になろうとする者は、別に定める入会申込書を会長に提出し、承認を得なければならない。

- 2 会員がフォーラムを退会するときは、別に定める退会届を会長に提出しなければならない。
- 3 会員が次の各号の一つに該当するときは、退会したものとみなす。
  - (1) 法人又は団体が解散又は破産したとき。
  - (2) 死亡又は失踪宣告を受けたとき。
  - (3) 会費を納入せず、督促後6ヶ月を経ても納入しないとき。

### (除名)

第7条 会員が別に定める会費規則等に違反したときは、運営委員会の3分の2以上の議決をもって除名することができる。

### (会長、副会長および監事)

第8条 フォーラムに次の役員を置く。

- (1) 会長1名および副会長若干名
  - (2) 監事2名
- 2 会長は、フォーラムを代表し、会務を統轄する。
  - 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときはその職務を代行する。
  - 4 監事は、フォーラムの収支決算書の監査を行う。
  - 5 会長、副会長および監事は、総会において選任する。

6 会長、副会長および監事の任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

(顧問)

第9条 フォーラムに顧問を置くことができる。

2 顧問は、フォーラムの運営に関する重要な事項について、会長の求めに応じ総会等において、意見を述べることができる。

3 第8条第6項の規定及び但し書きは、顧問の任期に準用する。

(総会)

第10条 総会は法人会員A及び法人会員Bをもって構成する。

2 総会は、フォーラムの運営に関する重要事項を審議し、決定する。

3 総会は、会長が招集する。

4 総会は、毎年1回以上開催する。

5 総会の議長は、会長がこれにあたる。

6 総会は、2分の1以上の出席（委任状を提出した者を含む）をもって構成し、出席者の過半数の同意で議決するものとする。なお、個人会員は当該議決権を有さないものとする。

(運営委員会)

第11条 フォーラムに運営委員会を置き、次の者をもって構成する。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 1名～2名

(3) 委員 30名以内

2 運営委員会の委員長、副委員長および委員は、会員及び学識経験者の内から会長が選任する。

3 運営委員会は、フォーラムの活動に関し必要な事項を処理し、総会に付議する事項を審議する。

4 運営委員会は、運営委員長が必要と認めた場合開催する。

5 第8条第6項の規定及び但し書きは、運営委員会委員長、副委員長および委員の任期に準用する。

6 第10条第6項の規定は、運営委員会の定足数及び議決に準用する。

(専門部会)

第12条 運営委員会の議決により、フォーラムに専門部会を置くことができる。

(事務局)

第13条 フォーラムの事務局は、社団法人産業環境管理協会に置く。

(規約の改正)

第14条 本規約の改正は、総会の議決により行う。

附 則

1. この規約は、平成21年9月14日より施行する。